

釜石高校創立 110 周年記念式典

はがね ～ 紡がれる鋼鐵の路～

令和6年10月5日(土) TETTO ホールAにて

今年創立110周年を迎えたことを記念し、式典を開催いたしました。

開催にあたりまして、多くの関係者の方々にご尽力いただきましたことに心より感謝申し上げます。

式典では、ここ十年間の校長、PTA会長、定時制教育振興会会長、及び同窓会長を務められた皆様に感謝状を贈呈しました。

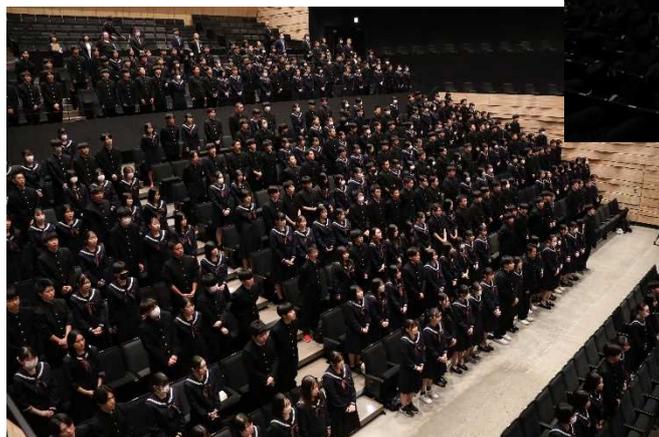
また、前生徒会長による生徒代表あいさつ、3年生による式典の司会進行、吹奏楽部による式歌の伴奏、表彰の介添えなど、生徒たちも立派に務めを果たしました。活躍する釜高生の姿に明るい釜石の未来を感じていただくことができたのではないのでしょうか。

式典の最後には、出席者皆で校歌を斉唱しました。歌詞にある「鋼鐵の意志」は校歌を通じて今も受け継がれています。

本記念事業のテーマとなっている「紡がれる鋼鐵の路」は、生徒が考え決定したものです。しなやかで折れることなく続く「鋼鐵の路」が、永遠に紡がれてゆくことへの願いをこめたこのテーマを紹介し、釜石高校を応援してくださる皆様へのご報告といたします。

生徒代表あいさつ→

出席者一同で校歌斉唱↓



記念講演会

釜高同窓生で現在は広島大学宇宙科学センター教授の川端弘治先生に、ご講演いただきました。



故郷への思い溢れるテーマ



学問の奥深さを知ることができました。先輩にこんな素晴らしい方がいらっしゃることは、在校生の誇りです。



高校時代の懐かしいお話もありました。



宇宙の神秘に感動しました。



川端先生のお話は、高校時代の思い出にはじまり(スイスイ節！応援歌練習で歌いました)、天文学に進まれた理由、現在のお仕事、宇宙研究の最先端について等、幅広く内容が豊かで、大変魅力的でした。宇宙の成り立ちからその全貌までを知り尽くすことは、私たちが生きているうちには難しいでしょうが、それに迫ろうとする研究者の挑戦に、心打たれる思いがいたしました。私たちはとてつもなく広い世界に生きている、ということを改めて胸に刻むことができました。

川端先生、素晴らしく貴重な時間をありがとうございました。

